

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	吉川市					
提案事業名	希少植物を活用した環境保全啓発事業					
事業期間	令和2年度 ~ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 住み心地の良さの向上度					
	(成果検証の具体的な方法) 市民意識調査(毎年実施)における「吉川市の住み心地でよいと感じる点」の質問項目において「自然環境の多さ」と回答した割合					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	C
	従前値 <small>(R1年7月時点)</small>	85.5%	目標値 <small>(R3年7月時点)</small>	87.5%	実績値 <small>(R3年7月時点)</small>	84.7%
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 <small>(人)</small>	(目標) (実績)		稼働率 <small>(%)</small>	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項			市広報紙及び市ホームページで公表する			

【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 吉川美南駅東口周辺地区8号緑地工事	○ △ ×	事業により自然環境が保全・維持され、希少植物を保全することができた。
② 希少植物等環境保全のための自然観察会	○ △ ×	コロナ禍において、自然観察会を行うことができなかったため、事業効果を検証できなかった。
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について十分に成果が認められた点	吉川美南駅東口周辺地区8号緑地工事事業により、希少植物である「キタミソウ」が保全・維持でき、今後は希少植物が市民にとって身近な植物になると考えられる。
実施事業について成果が不十分である点	自然観察会を行うことができなかったため、目標値に届かず成果が不十分になってしまった。
成果検証を踏まえた今後の改善策	今後状況を見ながら可能な段階で自然観察会を実施し、市民の環境保全意識の向上に向け啓発に努める。